

# 平成29年1月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
1月11日 (水) 19時30分	Special Study 《こども病院》 連携セミナー 《学術・研修委員会》	演題：「小児循環器薬物療法」 演者：地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 循環器科 佐川 浩一 先生 ◇PS項目：確認中 ※決定次第、市薬HPでお知らせします。
1月12日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：抗パーキンソン剤レボドパ/カルビドパ水和物 製品名：デュオドーパ配合経腸用液（アツヴィ） 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-62~64・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・31~38/4-1-1~5
1月17日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「経皮吸収型鎮痛消炎剤ロコアテープについて」 (帝人ファーマ) 演題：「変形性膝関節症の病態と治療」 講師：公立学校共済組合 九州中央病院 整形外科医長 濱田 貴広 先生 ◇PS項目：2-1-9・29/2-2-83・143・144/2-3-4・7・24/3-1-2・14 【要旨】高齢化社会を迎える日本において、関節疾患は避けて通れない問題である。現在日本には潜在的に2500万人を超える変形性膝関節症患者が存在し、そのうち800万人が発症しているといわれる。加齢変化を中心とした本疾患に対する薬物療法は対症療法が中心である。一方でさまざまなサプリメントや健康食品が市販されており、正しい病態の理解が重要と思われる。今回膝関節の解剖、病態生理、動作解析等を通じて変形性膝関節症とはどういった疾患か、日本と欧米のガイドラインを比較した薬物療法から手術治療までの標準的治療、ならびに最新の薬物療法について紹介する。
1月25日 (水) 19時30分	Basic Study ～第8回新人薬剤師 のための基礎から 学ぶがんセミナー 《全12回》～ 《学術・研修委員会》	演題：「前立腺がんについて」 講師：株式会社アステム 福岡担当 がんMC 三好 英之 様 ◇PS項目：1-1-18・20/1-4-1・3・5/2-1-11・19・29・30 2-2-104・105・107・108・120・122/ 2-3-1・3・4・7・8・10・26・31・35/3-1-13・14 【要旨】わが国の前立腺がんによる死亡数は約1.2万人で、男性がん死亡全体の約5%を占めます。前立腺がんの罹患数（全国推計値）は、約4.7万人で、男性がん罹患全体の約14%を占めます。罹患率は65歳前後から顕著に高くなりますが、現在前立腺特異抗原（PSA）による診断方法の普及で、気付くことが困難であった早期のがんが発見されるようになりました。今回の勉強会につきましては、PSA検査から普段皆様がお取り扱いの多いホルモン療法薬を中心に開催させていただきます。

2枚目へ続く

開催日	研 修 会 名	演 題 ・ 講 師 など
1月26日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：抗悪性腫瘍剤-プロテアソーム阻害剤カルフィルゾミブ 製品名：カイプロリス点滴静注用 10 mg/40 mg (小野薬品工業) 講 師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-104~108・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・26・31~38/4-1-1~5
1月30日 (月) 19時30分	第53回 Primary Health Care 《学術・研修委員会》	情報提供：「イニシク配合錠について」(武田薬品工業) 演 題：「高血圧専門外来における高血圧診療」 講 師：九州医療センター 高血圧内科 科長 富永 光裕 先生 ◇PS 項目：2-2-13~15/2-3-14~16

### ☆研修会の動画配信システムについて (福岡市薬剤師会 会員向けサービス)

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS (プロフェッショナルスタンダード) 項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

**※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。**

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

それ以外の方(非会員を含む)は、受講料として3,000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)